

リセ・ケネディ日本人学校

学 校 案 内

2022



Lyceum Kennedy
Japanese School

リセ・ケネディ日本人学校へようこそ。

私は、子ども達の学び舎として本校が最適な環境であると考えております。是非、本校を訪れ、スタッフ・校長に会い、「リセ・ケネディ」を実感して下さい。そして我々がお子様の成長過程に寄与できますことを心から願っております。

トーマス・ミッチェル
業務執行責任者

本校は、生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に保護者の皆様との連携の下、子どもたちを育てる任務を負っております。この任務を成し遂げるにあたり、本校創立者、園田幸司は以下の点に重きを置きました。

- 人格の基礎を形成する多感な時期に2つの文化の中で過ごす子ども達がバイカルチャルな人間に成長し、21世紀の国際社会に貢献できる人材の育成を目指す。
- ニューヨーク在住の日本人及びフランス人の子弟がアメリカの文化を取り入れながらも、しっかりと母国の教育を受けることのできる教育機関としての役割を果たす。
- 幼児から児童の時期には暗記をしたり厳しく躾けることも大事だが、特に本校では、好奇心を持って探索し、そして考える習慣をつけさせることに重点を置いた教育を目指す。
- フランス人学校との交流から、子どもたちは自国の言語や文化を尊重し、自分のアイデンティティを自覚しながらも、人種という枠をこえたコミュニケーションが自然にできるようになる。

私たちは創始者の理念を踏まえ、広く国際社会に貢献できる人材の育成を目指していく所存であります。

保護者の皆様、関係機関の皆様の、本校教育へのご理解とご支援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

リセ・ケネディ日本人学校
校長 高松さなえ
教職員一同

教 育 理 念

1. 言葉や習慣の違うアメリカで暮らす子ども達に、日本語の基礎を習得させ、安定した情緒と思考能力を育てます。
2. 日本の文化や伝統を基調に、21世紀を担って立つにふさわしい、優れた人格の形成と、広く国際社会に貢献できる人物の育成を目指します。
3. 集団行動の規律を学ばせると同時に、積極的創造的に物事に取り組む意欲や姿勢を育みます。
4. 子どもの成長過程に応じた様々な活動を通して、人と触れ合う喜びを体験させます。

学 校 教 育 目 標

柔軟に思考する力と 多角的な視点を持つ子どもを育てる

自国の文化を大切にする心

日本という国の素晴らしさや日本語の持つ美しさを知る。
日本の習慣・伝統を知り、紹介したり、伝承したりする。
日本語を進んで学び、よりよく使えるように努める。

国際感覚を身に付け互いに尊重する心

アメリカに住む人々とのふれあいを通してさまざまな国の文化を理解し、受け入れようとする。

たくましい心

常に目標を持ち、達成できるように努める。

寛容な態度と思いやる心

相手の立場に立って物事を考え、よりよく生きようとする。

考える力

課題や問題に対して経験を生かし、想像力を働かせて解決しようとする。

目 次

あいさつ	1
教育理念・学校教育目標	2
全日課程幼児部	3
土曜課程幼児部	5
土曜課程小学部	6
土曜課程中学部	8
土曜課程高等部	9
アフタースクール	10
サマースクール	10

プログラム 全日課程幼児部 2022年4月始業2023年3月終業

3

本課程はニューヨーク市保健局の監督のもとに運営されています。
3・4・5歳児合同の異年齢保育です。

入園対象児童

1. 4月入園児
出願資格： 2016年4月2日から2019年4月1日までに誕生のお子様
 2. 9月入園児
出願資格： 2019年4月2日から2019年12月31日までに誕生のお子様
 3. 1月入園児
出願資格： 2020年1月1日から2020年4月1日までに誕生のお子様
- * 9月、1月入園のお子様は、週3～5日から登園日の選択が可能です。

幼児部の指導

文部科学省幼稚園教育指導要領に基づいて指導をしています。

1. 母国語での指導により、日本語の基礎を確立させます。
2. 生活や遊びといった直接的・具体的な体験を通して人と関わる力、思いやりの心、思考力、表現力を育みます。
3. 戸外活動や体操教室を通して健康な身体を育てます。
4. ESLや異文化交流を通して国際感覚を身につけます。

保育日と時間

一日保育の日：午前8時30分から午後2時30分まで
午前保育の日：午前8時30分から午後12時まで

昼食

お弁当 週3回
給食 週2回（希望者のみ）



プログラム 全日課程幼児部 (つづき)

4

一日の活動例（時間は目安です。）

保育時間	活動項目	活動内容
8 : 30	登園	挨拶、身支度、日付確認
	自由活動	ごっこ遊び、読書、絵画、制作、ブロック、パズル
9 : 00	朝の会	日付、紙芝居や絵本の読み聞かせ、歌や手遊び
9 : 30	課題活動	絵画、制作、音楽、行事、クッキング、 体操教室、ESL、日本語教室
10 : 30	おやつ	
10 : 45	外遊び	
11 : 45	昼食・歯磨き	
12 : 30	自由活動	読書、レゴ、パズル等
13 : 00	昼寝	
14 : 00	起床・お手洗い	帰りの支度
14 : 10	帰りの会	歌、絵本の読み聞かせ
14 : 30	降園	挨拶
*	*****	*****
15 : 00	アフタースクール (希望者のみ)	プログラム例：リトミック・空手、ESL、にほんご、バレエ など
16 : 00		

家族の方と参加する行事

入園式 遠足、運動会 秋まつり 子ども発表会
修了・卒園式

児童のみ参加する行事例

始業式 終業式 端午の節句 虫歯予防 敬老の日
ハロウィン 芸術鑑賞会 七五三 お正月 節分 桃の節句
お誕生会

その他

- *入園時までにはトイレトレーニングの完了が必要です。
- *制服と学校指定の体操服があります。



プログラム 土曜課程幼児部 2022年4月始業2023年3月終業

5

年齢別（3・4・5歳児）にクラスが分かれます。

土曜課程幼児部の指導

1. 「読み・書き」の練習や五感を意識した活動を通して日本語の語彙を増やし、表現力を伸ばします。
2. 日本の伝承遊びや行事に関する制作活動、集会を通して日本文化への関心を持たせます。
3. 友達との関わり方や集団生活の約束事を身に付けさせます。

保育時間

午前8時40分から午後2時

家族の方と参加する行事

入園式（3歳児のみ） 運動会 秋まつり 子ども発表会
修了・卒園式（5歳児のみ）

児童のみ参加する行事

始業式 終業式 端午の節句 七五三 お楽しみ会 お正月 節分
桃の節句 お誕生会

その他

- * おやつとお弁当を持参してください。
- * 入園時までにトイレトレーニングの完了が必要です。

一日の活動例

目的：感触を擬態語で表現できる。



時間	活動項目	活 動 内 容		
		3歳児	4歳児	5歳児
8:40	登園・身支度 自由活動 体育館（3歳児・4歳児）	出席カードにシールを貼る。 おり紙・ぬりえ・かるた遊びなどをする。 集団ゲームなど。		
9:20 9:30	片付け・お手洗い 朝の会	朝の挨拶・本の読み聞かせ・歌・言葉遊びをする。		
10:00 10:15 11:00 11:15	おやつ 課題活動 感触を擬態語で表現する 図書室で本の貸し出し 言葉に関するゲーム 体育館（5歳児）	箱の中に入っているものを触り中身を想像する。 「ふわふわ」 「ざらざら」など感触を表す言葉を学ぶ。	箱に入っているものを指で触る。 「ふわふわ」 「ざらざら」など感触を表す言葉のひらがな表記を学ぶ。 声に出して読む。	感触を表す言葉で知っている擬態語を発表する。 実際にものを触り、その感触と擬態語が一致することを体験する。 擬態語のひらがな文字を鉛筆でなぞる。
11:45	昼食 お昼休み	お弁当		
13:00	異年齢活動	歌：季節の歌、年間テーマ曲「うたはともだち」他 活動例： ・カレンダー作り ・おみせやさんごっこ ・運動会の練習 ・伝承あそびごっこ ・ゲームあそび等		
13:40 14:00	身支度 帰りの会 降園	今日の復習 宿題確認・絵本の読み聞かせ 次週の活動予告 帰りの挨拶		

土曜課程小学部の指導 ＝国語力を育てる＝

1. 語彙力を伸ばすために、言語活動に興味・関心を持たせます。
2. 「なぜだろう」と問う授業を構成し、児童が自ら考えられるようにします。

指導の重点

- ・「聞く・話す・読む・書く」の基本的な日本語の力を総合的に伸ばすために全校で作文、音読、書写、読書、漢字などの学習を継続的、系統的に取り組みます。
- ・低学年は教科書に沿って基礎学力を着実に身につけさせます。高学年は教科書から精選した単元指導のほか、「読むこと・書くこと」の方法を重視した学習を進めます。
- ・日本文化や伝統に関する行事や集会を設定し国語学習の一環として取り組みます。
- ・学び合い、話し合いの中で多くの語彙が使われるように指導します。
- ・子ども一人一人を大切にしたり分かりやすく、楽しい授業を創造します。
- ・自ら考える力を育成するために授業や問題提示の方法を工夫します。
- ・学年の枠を超えた交流学習や特別授業を展開し、個々の日本語能力や興味が高められるような学習環境を設定します。

授業時間

午前8時40分から午後2時

連絡帳

授業内容や宿題、家庭学習の様子を家庭と学校で伝え合い、家庭においても日本語学習を維持・充実させるために、協力し合います。

評価

年2回の評価表「あゆみ」を配布します。

国語指導（指導の一例・光村図書教科書使用）

1・2 年	3・4 年	5・6 年
「聞くこと・話すこと」 あいさつ 「書くこと」 平仮名及び片仮名・漢字 「読むこと」 物語文・説明文 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 句読点の打ち方や、かぎ かっこの使い方	「聞くこと・話すこと」 場に応じた言葉遣いや話し方 「書くこと」 文章の敬体・常体 「読むこと」 いろいろな種類の読みものに 慣れ親しむ 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 漢字のへん、つくり 国語辞書の使い方	「聞くこと・話すこと」 古典 「書くこと」 表現の効果 「読むこと」 事典や図鑑などを利用して必要 な情報を読む 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 仮名及び漢字の由来・特質、 敬語

算数指導（指導の一例・東京書籍教科書使用）

1 年	2 年	3 年	4 年	5・6 年
数の数え方 たし算・ひき算 時刻と時計 長さ・かさ・形	数の表し方 かけ算・九九 量の単位と測定	整数の表し方 わり算 分数と小数 いろいろな単位と測定	概数 分数・小数 面積・作図	分数・小数の四則計算 体積 速さ 比例・反比例

プログラム 土曜課程小学部 (つづき)

7

指導例 (3年)

授 業 略 案		
時 配	項 目	内 容
8:30	登校	・学習準備
8:40	自主学習・朝の会	・読書／漢字練習／音読 ・宿題点検 ・挨拶／予定確認
9:00	漢字テストと新出漢字	・漢字理解
9:45	国語 音読「くさぶえ」 言語「つなぎ言葉」	・意味を理解しながら暗唱 ・接続語の使い方
10:30	体育館・図書室利用	・図書の貸し出し／返却
10:45	作文	・校外学習についての作文
11:15	国語 読解「ちいちゃんのかげおくり」	・場面を読みとる
12:00	昼食・休憩	・行儀作法に気をつける
12:30	算数 小数	・小数の意味と表し方 ・文章問題
13:50	帰りの会	・宿題の確認 ・提出物の説明
14:00	下校	

◎家庭学習

毎週学校で学習したことを復習する目的で宿題を出しています。

夏、冬、春の長期休業には学期のまとめや、調べ学習などの課題を出しています。

宿題例：日記、漢字、ひらがな、カタカナ、読書、音読、作文、文法、書写、計算と文章題



土曜課程 中学部の指導

1. 小学校で習得した国語の力を応用して、ものの見方を広め、考えを深めます。
2. 生徒自身が一人で、あるいは、友人と共に主体的に課題を解決していく力を育てます。

指導の重点

読書を通して人や自分の生き方を確認し、知識を広めさせます。
情報を集めて取捨選択し、討論や対話に生かします。
相手や状況に応じて、適切な言葉を使い分けられる力を伸ばします。

授業時間

午前8時40分から午後2時

連絡帳・評価・家庭学習

土曜課程小学部に準じます。

国語指導内容〈光村図書出版の国語中学1～3年の教科書使用〉

言 語	中学程度の漢字、文法、慣用句、ことわざを学習する。敬語の使い方を知る。 プレゼンテーションなどを通して自分の考えをわかりやすく伝える。
読 解	さまざまな形式・ジャンルの文献に触れる。 日本文学の名作（古典も含む）に数多く触れ、歴史的・地理的・社会的背景を踏まえて、理解を深める。 興味を持ったものに関して自分で文献を探し出し、読み、且つ必要な情報を集める。
作 文	問題に対し、自分の考えを整理し、具体的な理由を挙げてまとめる。
復 習	小学校6年間の文法・漢字の復習をする。
一 般 常 識	日本の歴史・地理・時事・文化を知る。 日本とアメリカの関連性・類似点や相違点に気付く。
検定に挑む	漢字検定



土曜課程高等部の指導

1. 日本語で他者と交流する力を高めます。
2. 日本語で考える能力を伸ばします。
3. 日本文化を多文化教育の視点から理解し考えます。

指導の重点

「読む（音読）」、「書く」、「話す」を習熟させます。

多様な言語活動を通して自分の意見を述べさせます。

日本文化の多角的体験や異文化との比較を通して国際理解を深めさせます。

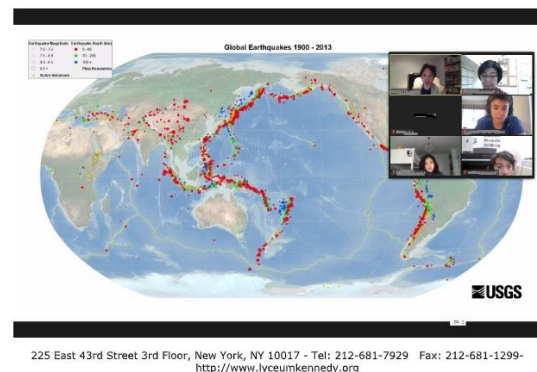
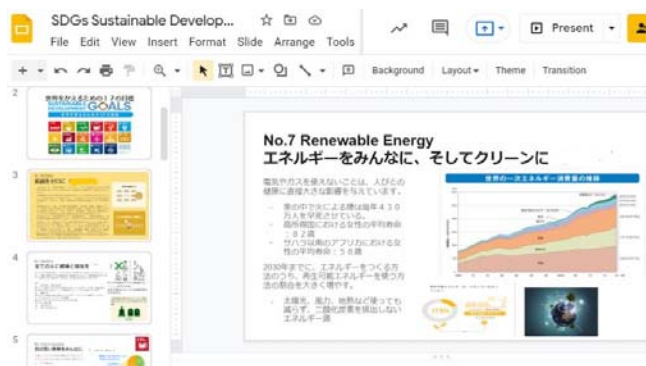
授業形態/授業時間

オンライン授業/午前8時45分から10時45分（2時間）

国語指導内容

本校での高校生ボランティア実施に向け、企画・討論・実践をする。

言語	熟語を中心に漢字学習をし、語彙を増やす。 プロジェクトの実施を通して討論や資料の制作活動をする。
読解	現代文、古典、文学史など高校国語の基礎知識を知る。 新聞を読み理解する。
作文	事実と意見を明確にし、論理的な文章を書く。
一般常識	様々な観点で日米社会の比較をする。



平日 アフタースクール

プログラム例

クラス

- ・ESL／リトミック／空手／にほんご

目的

- ・歌、踊り、ゲームなどを通して現地の言語に慣れる（ESL）。
- ・音やゲームに合わせる動きを通して、聴く力や歌唱力を養う。音楽の基本を学ぶ（リトミック）。

土曜 アフタースクール

プログラム例

クラス

- ・習字／ロボット製作／サッカー

目的

- ・文字を正しく整えて書く能力と態度を学ぶ。
- ・ロボットやゴム動力飛行機の仕組みを知り、制作の喜びを味わう。
- ・基礎的なサッカー技術を習得し、体力づくりに役立てる。

コロナ禍においてはこの限りではありません。

サマースクール

期間

- ・7月中旬から8月中旬にかけて1週間単位で、計4週間

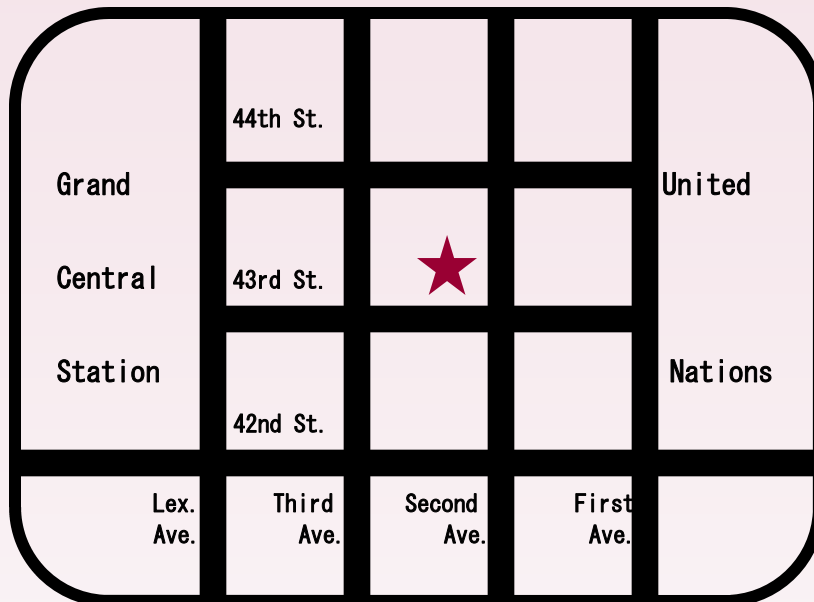
クラス

- ・親子教室／幼児クラス／小学生クラス

内容

- ・日本文化の体験（茶道・華道・空手等）
- ・特別講師による専門指導（リトミック・バレエ・日本舞踊等）
- ・週2回の校外学習（自然史博物館・農園・水族館・動物園等）





リセ・ケネディ日本人学校
 225 East 43rd Street
 New York, NY 10017
 Tel: 212-681-7929
 Fax: 212-681-1299
manhattan@lyceumkennedy.org

www.LyceumKennedy.org

